

資料名	入札資料 利用ガイド
対象品目	公用車

資料編

### ■入札用件取りまとめ上の留意した点

No.	項目	内容
1	対象取引設定	① 想定している車両の仕様を提示にする。 ② 積算対象業務を列記して明確にする。
2	中小企業への配慮	① 納車予定場所を分散させない。(移動時間 2 時間以内程度、ないし電車でアクセス可能な場所が目安)。 ② 特定メーカーのみしか対応できない仕様にできるだけしない。

### ■入札資料作成上の留意した点

No.	頁	大項目	小項目	内容・チェックポイント
1	P.1	表紙	作成日	・仕様書のバージョン管理にご使用下さい。過年度からの変更点を管理する上で有益です。
2	P.2	入札概要	問い合わせ先	・入札担当者から問い合わせがあった際の担当官の情報を記載して下さい ・担当者名を記載することにより、入札を円滑に実行できます。
3	P.3	スケジュール	スケジュール	・スケジュールの設定については、法律、内規等を遵守し、それらに定められた予定金額に応じた日程規則に基づき設定して下さい。なお、民間企業の取引では、不正防止の観点から、案件開示から入札まで 2 週間を目処としている場合が多いです。
4	P.4	仕様書	概要	・調達を想定している車両の仕様を別添資料①に記載して下さい。
5	P.4	仕様書	概要	・もし、任意保険も受注者を通じて契約する場合には入札対象に含む旨、記載して下さい。
6	P.4	仕様書	概要	・モデルチェンジで入札後の見積書で想定していた車両を納車できないことを想定し、本項目を記載して下さい。
7	P.4	仕様書	概要	・リコールのリスクを想定して本項目を記載して下さい。
8	P.4	仕様書	概要	・価格変動が起きた場合のリスクを想定して本項目を記載して下さい。
9	P.4	仕様書	概要	・既知のメンテナンス工場より好条件の場合があるので、本件を記載することを推奨致します。

No.	頁	大項目	小項目	内容・チェックポイント
10	P.5	付帯条件通知書	入札前に提出する資料	・機能証明書として使用して下さい。
11	P.6	付帯条件通知書	窓口対応	・土日祝でも連絡がつく必要があるとお考えの場合は必要な時間をご記入下さい。ただし、受注者が入札を敬遠する誘因になります。
12	P.6	付帯条件通知書	窓口対応	・緊急時に最低限必要なことを記載して、発注者・受注者の間で認識違いが起きないようにします。
13	P.9	入札金額構成書 (発注者用)	前提条件	・本シートは入札予定金額の計算のためのみに使用するため、対外的に公開しません。
14	P.10	入札金額構成書	前提条件	・落札金額の見積内容を把握することにより、実勢価格が把握できると共に翌年度以降に入札予定価格を積算する際、参考資料としてご利用いただけます。